

トビリシ国際映画祭 オープニング作品
金のプロメテウス賞
(映画への貢献に対して)



かつて、
輝いていた若者たち—
その27年後の姿ときたら!!



ソ連からの独立が近づき、希望に満ちたく（どんちゃん騒ぎ）で新年を迎える若者たち。しかし、独立はしたもの、喜びは、新たな戦争ですぐに消えてしまう……27年後。画家コスタは古びた家の半地下暮らし。集まるのは芸術家仲間たち。皆、才能があつてもうまくいかない連中だ。ある日、コスタの昔の恋人ニナが戻ってくる。絵を買いにきたアメリカ人コレクターが彼女に一目惚れし…!?

心に残る戦争の痛み、
ディアスポラの悲しみ。
それでも、笑って生き抜いていく。

笑いあふれるドタバタ的展開を交えながらも、未来に行き詰まり、生き抜くために「渡り」をするジョージア人の姿を蝶に託して。戦争の痛みやディアスポラ（民族離散）の悲しみをも、ジョージア独特の「陽気な悲劇性」で描ききます。悲しいはずなのに明るく祝祭的で、共感と未来への希望が、国を越えて伝わってくる感動作です。



ジョージア映画初のカンヌ映画祭受賞＆アカデミー賞ノミネートに輝く
女性監督ナナ・ジョルジャゼ集大成的な傑作!



蝶の渡り

現代ジョージア美術の著名画家の作品が多数登場
トビリシ、ムツヘタ、トゥシェティ…ロケ地も魅力

原題: პეტლების იძულებითი მიგრაცია | 英語題: Forced Migration of Butterflies | ジョージア | 2023年 | 89分
監督: ナナ・ジョルジャゼ | 出演: ラティ・エラゼ、タマル・タバツゼ、ナティア・ニコライシュツリ | 字幕: 瓢尚太郎 | 字幕監修: 見島康宏 | 後援: 在日ジョージア大使館 | 配給: ムヴィオラ ©STUDIO-99

<https://moviola.jp/butterfly/>

